

◆ SIGGRAPH Asia 2021 : 「コンピュータ・アニメーション・フェスティバル」 優秀作品を発表

「Twenty Something」、[Le Retour des Vagues]、[Les larmes de la Seine]、[Only a Child] が Computer Animation Festival Awards を受賞

2021年12月14日(火)～17日(金)に東京国際フォーラムで開催される、コンピュータ科学分野の国際学会(ACM)の分科会「シーグラフアジア2021(SIGGRAPH Asia 2021)」運営事務局(ケルンメッセ株式会社)は、コンピュータ・アニメーション・フェスティバル(CAF)の優秀作品を発表しました。CAFは、その年のもっとも優れた作品を世界中の学生作品からプロのプロジェクトまで幅広く募集し審査を経て上映するもので、今年もテクノロジーを駆使した最新の魅力的なビジュアルアートを紹介する。

CAFは、501本のアニメーション作品の中から審査員によって選ばれた4本の受賞作品を決定しました。また、今年は初めて「BEST STUDENT PROJECT」部門で同点となり、CAF受賞者上映では4本の受賞作品を発表した。また、業界を代表する国際審査員により、エレクトロニックシアター上映では上位16作品、アニメーションシアター上映では上位19作品が選ばれた。

CAFのチェアを務めるダン・サルト(Dan Sarto)氏は、次のように述べている。「今年もアジアをはじめとする世界中のアーティストから、素晴らしい作品が集まりました。CAFの受賞作品をはじめ、エレクトロニックシアターとアニメーションシアターの上映作品は、信じられないほど多様で才能あるアーティストたちの最新の革新的な作品です。審査員の方々のご協力により、35本の短編アニメーションやコマースシャルなど、素晴らしいアニメーション作品がそろったので、東京会場とオンラインの両方でご覧いただけます。受賞者の皆様、そして作品を提供して下さった皆様、本当におめでとうございます」

アワード受賞プロジェクト概要

BEST IN SHOW: Twenty Something



ディレクター Apton Corbin プロデューサー Erik Langley

製作会社 Pixar Animation Studios 製作国 アメリカ

作品について：大人になるのは難しいことです。順調な日もあれば、トレンチコートに隠れて誰にも気づかれないようにしている子供のような日もあります。21歳の誕生日の夜、Giaはまさにこのシナリオに陥ってしまいます。これは、大人になることの不安と、私たちは皆、成功するまでそれを装っているのだということを描いた物語です。本作品は、ピクサー・アニメーション・スタジオのSparkShortsプログラムの一環として製作されました。

BEST STUDENT PROJECT: Le Retour des Vagues



ディレクター Manon Cansell, Alejandra Guevara Cervera, Edward Kurchevsky, Francisco Moutinho de Magalhães, Hortense Mariano プロデューサー Moïra Marguin

学校 Gobelins, L'École de L'Image 製作国：フランス

配給 Miyu Distribution

作品について：過去との再会を求めて故郷に戻ってきた青年は、完全に時間が止まった場所に遭遇します。慣れ親しんだ街並みの中で、記憶に惑わされながらも、かつて置き去りにしたものと向き合っていくことになります。

BEST STUDENT PROJECT: Les larmes de la Seine



監督 Yanis Belaid, Elliott Benard, Nicolas Mayeur, Etienne Moulin, Hadrien Pinot, Lisa Vicente, Philippine Singer, Alice Letailleur

プロデューサー Carlos De Carvalho 学校 Pôle 3D

製作国 フランス

作品について：1961年10月17日、「アルジェリア人労働者」は、パリ警視庁が課した強制的な外出禁止令に抗議するため、街に繰り出しました。

JURY SPECIAL: Only a Child



監督 シモーネ・ジャンパオロ プロデューサー ガブリエラ・デ・ガーラ 制作会社 Amka Films アムカ・フィルムズ、RSI ラジオテレヴィジョン・ズヴィツェラ、SRG SSR

製作国 イギリス、スイス

作品について：Only a Childは、シモーネ・ジャンパオロ芸術監督のもと、20名以上のアニメーション監督が制作した映像詩です。1992年にリオ・デ・ジャネイロで開催された国連サミットで、カナダの環境問題活動家であるセヴァン・カリス＝スズキが語った、地球の未来のために子供が必死になって行動を呼びかけた言葉を、形と色で表現しています。若者の環境保護活動の30年を記念したオムニバス映画です。

SIGGRAPH Asia 2021は、今年の12月14日から17日まで、日本の東京国際フォーラムとオンラインで開催されます。このハイブリッド版のプログラムライン

アップの詳細については、こちらをご参照ください。

<https://sa2021.siggraph.org/jp/attend>

SIGGRAPH Asia 2021 は、東京国際フォーラムでの開催に加え、オンラインでの開催も予定しています。ご登録の詳細は、こちらをご覧ください。 <http://sa2021.siggraph.org/register>

◆シーグラフアジア 2021 について

ACM SIGGRAPH が主催し、今回で 14 回目の開催となるコンピュータ・グラフィックスとインタラクティブ技術に関するカンファレンスと展示会「SIGGRAPH Asia 2021」は、日本での開催が横浜（2009 年）、神戸（2015 年）、東京（2018 年）に続いて 4 回目です。世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、国内外の参加者に等しくイベントへの参加機会を提供するため、SIGGRAPH Asia として初となるハイブリッド形式での開催を行います（会期：2021 年 12 月 14 日～17 日、会場：東京国際フォーラム）。

「LIVE」を開催テーマとするシーグラフアジア 2021 では、コンピュータ・グラフィックス（CG）、バーチャルリアリティ（仮想現実：VR）、拡張現実（AR）、人工知能（AI）といった、最新技術に関する研究発表が国内外の研究者ならびに企業によって行われるほか、企業や大学によるこれらの技術の実用化に向けた展示デモンストレーション、業界最高クラスの CG/アニメ/映画作品を上映するエレクトロニックシアターなど、国際学会ならではの最新プログラムが行われます。多くの日本の大学・研究機関が発表を行い、参加者が最先端技術に対する知識を深め、国や地域を越えた人材交流の機会となることが期待されています。

詳細は <https://sa2021.siggraph.org/jp/> をご覧ください。また、Facebook、Twitter、Instagram、YouTube で、イベントの公式ハッシュタグ #SIGGRAPHAsia、#SIGGRAPHAsia2021 で検索することでご覧いただけます。

◆シーグラフアジアについて

シーグラフアジア（SIGGRAPH ASIA）は、コンピュータ科学分野の国際学会（ACM: Association of Computing Machinery）の分科会「SIGGRAPH」が毎年冬にアジアで主催する、コンピュータ・グラフィックスとインタラクティブ技術の研究発表・展示を行う国際会議です。詳細はこちら（www.siggraph.org）をご参照ください。

◆Koelnmesse について

Koelnmesse Pte Ltd は、世界最大の見本市運営会社のひとつです。80 を超える見本市・展示会は、出展者の 60%、来場者の 40%がドイツ国外から来ており、業界で最も広いグローバル展開を行っています。Koelnmesse のイベントには、Imm Cologne、Anuga、IDS、INTERMOT、Interzum Cologne、Photokina、Gamescom、ケルン国際ハードウェア見本市など、25 分野の世界的な主要見本市が含まれています。Koelnmesse は、過去 13 回の SIGGRAPH Asia の開催において、ACM SIGGRAPH のイベントオーガナイザーを務めています。事業内容の詳細はこちら（www.koelnmesse.com.sg）をご参照ください。

◆一般社団法人映画テレビ技術協会：



MPTE AWARDS 2021 第 74 回表彰式を、2021 年 11 月 10 日（水）14 時 30 分より、東京国際フォーラム・ホール D にて実施。例年通り、CoFesta 2021 のパートナーイベントとして、また、東京国際映画祭の一環として開催した。

今年の表彰式は十分な感染症予防対策を行った上、受賞関係者及び審査関係者の皆様のみ限定した開催とし、参加は事前登録制とした。式の模様を 2021 年内中、動画公開を致します（ID 及び PASS はメールマガジンにて案内中）。

式は清原克明会長の挨拶ではじまり、「第 74 回技術開発賞」、「第 74 回映像技術賞」、「第 39 回青い翼大賞（学生作品の映像技術賞）」、「第 24 回 経済産業大臣賞（日本映画テレビ技術大賞）」の表彰が行われた。

制作現場で技術に携わっておられる方々を表彰する日本で唯一の賞として、映像制作技術の進化と制作意欲の向上を目的に、長年実施している MPTE AWARDS。日本映画テレビ技術協会の顕彰活動は、協会創立と同様に 74 回目を迎えました。毎年、技術者の方々を表彰できますことを喜びと感じております。これも偏に会員の皆様のご支援の賜と深く感謝致しております。

今年も昨年から続く新型コロナウイルスの影響が多くある中、MPTE AWARDS の活動を途切れることなく続けさせて頂きまし



たこと、心より御礼申し上げます。またこの度は、AWARDS 開催にあたり、多くのご協賛を頂きました。この場をお借りし、重ねて感謝申し上げます。

主催：一般社団法人日本映画テレビ技術協会

後援：経済産業省、一般社団法人映画産業団体連合会、一般社団法人日本映画製作者連盟、公益財団法人ユニジャパン、一般社団法人外国映画輸入配給協会、全国興行生活衛生同業組合連合会、特定非営利活動法人映像産業振興機構、一般社団法人日本映像ソフト協会、一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会、一般社団法人日本ポストプロダクション協会、NHK、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟、協同組合日本映画撮影監督協会、協同組合日本映画・テレビ照明協会、協同組合日本映画・テレビ美術監督協会、協同組合日本映画・テレビ録音協会、協同組合日本映画・テレビ編集協会、公益社団法人日本照明家協会、特定非営利活動法人テレビ日本美術家協会、特定非営利活動法人日本ビデオコミュニケーション協会（順不同敬称略）

協賛：Dolby Japan 株式会社、NHK（放送技術局・報道局）、株式会社 TBS アクト、朝日放送テレビ株式会社、アストロデザイン株式会社、株式会社アップサイド、池上通信機株式会社、伊藤忠ケーブルシステム株式会社、株式会社 IMAGICA エンタテインメントメディアサービス、株式会社エクスプレス、株式会社 NHK アート、株式会社 NHK テクノロジーズ、株式会社大友製作所、関西テレビ放送株式会社、株式会社共映、株式会社クロステレビ、株式会社小輝日文、国際放映株式会社、株式会社三社電機製作所、株式会社三和映社、松竹株式会社、株式会社松竹映像センター、ソニー PCL 株式会社、ソニープロテクノサポート株式会社、ソニーマーケティング株式会社、株式会社千代田ビデオ、株式会社ティーエフシープラス、株式会社 TBS テレビ、株式会社テレビ朝日、テレビ大阪株式会社、株式会社テレビ東京、東映株式会社、東映アニメーション株式会社、東映ラボ・テック株式会社、株式会社東京現像所、株式会社東京サウンド・プロダクション、東宝株式会社、日活株式会社、株式会社日テレ・テクニカル・リソーシズ、日本大学芸術学部、日本テレビ放送網株式会社、一般社団法人日本ポストプロダクシ



ン協会、株式会社ネオテック、株式会社バスク、株式会社バンエイト、ビジュアル・グラフィックス株式会社、株式会社フジテレビジョン、富士フイルム株式会社、株式会社フレックス、株式会社朋栄、三友株式会社、株式会社レイ、株式会社レスターコミュニケーションズ、レスパビジョン株式会社、株式会社 WOWOW（順不同敬称略）

◆日本映画テレビ技術大賞（経済産業大賞）

第 24 回（2020 年度） / MPTE AWARDS 2021

題目：新クロマキー技術「ニジクロ」の開発

受賞者：金子 宗央、大西 祐輔（関西テレビ放送（株））

第 74 回（2020 年度）技術開発賞

題目：新クロマキー技術「ニジクロ」の開発

受賞者：金子 宗央、大西 祐輔（関西テレビ放送（株））

題目：TBS 独自のリモート出演システム「TBS BELL」

受賞者：(株) TBS テレビ 未来技術設計部 TBS Tech Design Lab

技術開発奨励賞

題目：超テレビ連動アプリ テレビちゃんシステムの開発と実用化

受賞者：テレビちゃん。タスクフォースチーム ((株) 愛媛朝日テレビ)

第 74 回（2020 年度）映像技術賞

技術	ジャンル	作品	受賞者
撮影	劇場公開	太陽は動かない	江崎 朋生
	TV ドラマ	連続ドラマ W コールドケース 3～真実の扉～	山田 康介
	ドキュメンタリー	生と死の音 ～新型コロナ専用 ICU、4 日間の記録～	上遠野 将人 (日本テレビ放送網 (株))
	ニュース	星空を守る町・岡山美星町	花山 陽子、小出 義明 ((株) テレビ朝日)
照明	劇場公開	太陽は動かない	三善 章誉
	TV ドラマ	ドラマ こもりびと	井本 敬人 (NHK)
録音	劇場公開	罪の声	加藤 大和 壁谷 貴弘
音声	放送	1 万人の第九 2020 つながろう今	田中 聖二 ((株) 毎日放送)
	劇場公開	※推薦なし	
美術	放送	第 71 回 NHK 紅白歌合戦	第 71 回 NHK 紅白歌合戦 デザインチーム
	劇場公開	アンダードッグ	洲崎 千恵子
編集	放送	1 万人の第九 2020 つながろう今	露口 三郎 ((株) 毎日放送)
	VFX	映像研には手を出すな!	実写「映像研には手を出すな！」VFX チーム ((有) スタジオ・バックホーン)
OAG		キスマイ 10 周年でやれるかな? テレビ朝日人気番組の裏側に潜入しちゃった ほぼ 3 時間 SP	横井 勝、加藤 喬 ((株) テレビ朝日) 矢木 秀和、占部 三四郎 ((株) テレビ朝日クリエイイト)、番組制作スタッフ一同

《青い翼大賞・受賞一覧》第 39 回（2020 年度）

「大鹿村から吹くパラム」(撮影技術)

金明允 / 日本映画大学

「POP UP TO YOU」(アニメーション技術)

山北 東 / 多摩美術大学

AD Index & URL

●本誌に広告掲載をいただきました各社からのさらに詳しい情報ならびに資料請求をご希望の方は、
下記ホームページ（各社 URL 記載）か本誌のホームページ「<http://www.uni-w.com/fdi>」をご覧ください。

会社名 URL	掲載頁	会社名 URL	掲載頁	会社名 URL	掲載頁
アイディーエクス http://www.idx.tv/		キヤノンマーケティングジャパン http://canon.jp/		NPO 日本ビデオコミュニケーション協会 http://www.javcom.or.jp/	
アコースティックエンジニアリング http://www.acoustic-eng.co.jp/		グラスバレー http://www.grassvalley.jp/	P.3	ネットワークエレクトロニクスジャパン http://www.network-electronics.co.jp/	
アスク http://www.ask-corp.co.jp/		K-WILL http://www.kmw.co.jp/	P.15	ノイトリック http://www.neutrik.co.jp/	
アストロデザイン http://www.astrodesign.co.jp/		計測技術研究所 http://www.keisoku.co.jp/		ハーモニック http://harmonicinc.com/	
アビッドテクノロジー http://www.avid.co.jp		コルク http://www.korg.co.jp/		パナソニック http://panasonic.biz/sav	
ヴァイテックプロダクションソリューションズ http://www.vitecproductionsolutions.jp/		シンタックスジャパン http://www.synthax.jp/		ビジュアルテクノロジー https://www.v-t.co.jp/	
池上通信機 http://www.ikegami.co.jp/		西華産業 http://www.seika-di.com/		ビデオ・テック http://www.videotech.co.jp/	
伊藤忠ケーブルシステム www.itochu-cable.co.jp/		ゼンハイザージャパン http://www.sennheiser.co.jp/		ビビノ http://www.hibino.co.jp/	
インフィニットシステムズ http://www.infinite-s.com		ソニービジネスソリューション http://www.sony.jp/pro/		ビビノインターサウンド http://www.hibino-intersound.co.jp/	
ヴィレッジアイランド https://www.village-island.com/jp/		ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン http://www.solid-state-logic.co.jp/	P.4	フェアライト http://www.fairlight.co.jp/	
ウエスタン・デジタルコーポレーション (サンディスク) https://shop.westerndigital.com/ja-jp/promotions/sandisk-professional/product-launch	P.6/P.7	高橋建設 http://www.takahashi-kensetsu.co.jp	P.29	フォトロン http://www.photron.co.jp/	
エーティコミュニケーションズ http://www.bizsat.jp/	P.25/P.31	タックシステム http://www.tacsystem.com/		フォービット http://www.fourbit.co.jp/	
ATV http://www.atvcorporation.com/		タムラ製作所 http://www.tamura-ss.co.jp/		富士フィルム http://www.fujifilm.co.jp/	
SCA サウンドソリューションズ http://ss.sc-a.jp/		ティアック http://www.teac.co.jp/		ブラックマジックデザイン http://www.blackmagic-design.com/jp/	
エヌジーシー http://www.ngc.co.jp/		ディーエムエス http://www.tmsmedia.co.jp/		ブロードメディア・サービス http://www.bm-s.jp/	
NKL http://www.nkl.jp/		TCグループ・ジャパン http://www.tcgroup-japan.com/		朋栄 http://www.for-a.co.jp/	
エムアイシー・アソシエイツ http://www.micassoc.co.jp/		ディーエスピージャパン http://www.dspj.co.jp		ニッキャビ http://www.niccabi.co.jp/	
エレクトリ http://www.electori.co.jp		テクノハウス http://www.technohouse.co.jp/		ミックスウェーブ http://www.mixwave.co.jp/	
オーディオテクニカ http://www.audio-technica.co.jp/		東通インテリナショナル http://www.totsu-int.co.jp/		三友 https://www.mitomo.co.jp/	P.2
オタリ http://www.otari.co.jp/		東通産業 http://www.totsu.co.jp/		モガミ電線 http://www.mogami.com/	表 3/ 表 4
オタリテック http://www.otaritec.co.jp/	表 2 見開	日本映画テレビ技術協会 http://www.jma.or.jp/dp		ヤマハ http://proaudio.yamaha.co.jp/	
カナル電気 http://www.canare.co.jp/		日本エレクトロニクスショー協会 http://home.jesa.or.jp/		武蔵エスアイ http://www.musashi-si.co.jp/	
環境スペース http://www.soundzone.jp/		日本デクトロニクス http://www.tektronix.co.jp/		リアルサウンドラボ・ジャパン http://www.realsoundlab.jp/	
		日本デックトラスト http://www.tech-trust.co.jp/		リーダー電子 http://www.leader.co.jp/	
		日本デジタル・プロセッシング・システムズ http://www.dpsj.co.jp/		ローデ・シュワルツ・ジャパン http://www.rohde-schwarz.co.jp/ja/	

編集後記



● 11月19日InterBEE2021 最終日、17時で閉幕した。幕張メッセの会場をあとにする。あたりは、陽がおち空は濃い紫から濃紺に変化する。海浜幕張駅に向かおうとすると、ビル左側に大きく光る月が見えた。日本で見える半月は、上弦がかかるか、下弦がかかるかなのに、真っ二つに割ったような月だ。思わず撮ってしまった。後に調べると部分月蝕だった。16時28

分頃に始まり17時頃がちょうど半分。画像に残るタイムスタンプを見ると17時00分だったので、真っ二つに割ったような月に出会えたのだ。SNS にいろいろな場所からの画像が上がっていた場所によっては、見えたり見えなかったりのようだった。(maru)

★昨年はオンラインのみの開催だったため、2年ぶりのリアル開催となった今年の InterBEE。「リアルでの「出会い」こそが InterBEE の醍醐味」とのキャッチの通り、やはり人と人との交流が商業の活性化につながるの間違いはない。同じ業界内であるにもかかわらず、この場でしか会う事がなくなってしまい、2年ぶりに再会したという方も多かったのではなかろうか。それを身近に感じたのは屋外にある喫煙所。そこに足を運ぶと、『2年越しの恋』ではないが、以前からのタバコ仲間がいて話がはずみ花が咲く…という不思議なスペースと化しており、タバコにも百害のみではなく、多少の利があることを実感した。さて、InterBEE 開催の頃は終息していたはずのウィルスが日本と真逆の真夏の国で「オミクロン」という変異株となって出現した。さらにはちょうどこの編集後記を書いているさなか、そう簡単にはおさまらないのが、世界各



いつになったらマスクが解禁になり、平常に戻るのか
国に上陸ははじめた。年明けには、日本国内はコロナには無縁の世界と思っていたのだが…。(T.S)

月刊フルデジタル・イノベーション

2021年12月号(第23巻 第12号)
発行日 2021年12月1日
発行人 塩原 孝夫 Takao Shiobara
編集長 持丸 和夫 Kazuo Mochimaru
発行 (株)ユニワールド
〒156-0043
東京都世田谷区松原2-34-9
Tel 03(5376)7267
Fax 03(5376)7270